

柴五版 お祭りの雑学'2010

第三回

柴五の「お祭り」の素朴な疑問

お祭りの日は公園に、いろいろなお店ができていているけど・・・
お店の人は誰がやっているの？

育成部や体育部、環境衛生部、文化部、防犯消防隊の専門部の人たちが、みんなに楽しい「お祭りの思い出」が残るようにつてがんばっているの。だからお店の人はみんな柴五の町会の人たちよ。



お祭りの模擬店の券と抽選回の券が町会の人に配られるけど・・・
これは、町会費から出ているから？



町会の会員に配っている券も、町会費から出すことはないんだ。お祭りで集まる寄付(花掛)から出しているんだ。寄付が集まる前に、お祭りのお買い物ができるのは、いったん特別会計という'お財布'から借りて買物をして、寄付が集まったら、そのお財布に返しているんだ。



花掛：町会やご近所のお店や会社からの寄付のことを'花掛'と呼んでいます。お祭りの寄付には'倍返し'という習いから花掛台への掲示は、寄付いただいた額の倍額で掲示させていただいています。

特別会計：会館の修理や置替、災害時の対応などのために準備しているものです。お祭りの寄付がお祭りの経費よりも多ければ、特別会計の準備金が増えることとなりますが、ここ数年は逆の傾向が続いていますので、今年も大人の楽しみ(ビール)から節約させていただきます。